

# 平成19年度ふるさと再生・新生重点事業

1,450,913千円

戦略名の横にはプロジェクトを調整している部局と関係部局を順に記載しています。

## (1) 自立する人づくり推進プロジェクト

82,540千円

### 戦略1: 確かな学力を身に付ける教育の推進

28,342千円

教育庁

子どもたちが発達段階に応じて確かな学力を身に付けることができるよう、少人数学級編制など個に応じた指導の充実を図るとともに、小中高の各学校段階を通じた系統的な学習指導の展開、教員の研修体制の整備を図ります。

事業名	目的	要求額
授業力アップ推進事業	小・中学校及び特別支援学校教員の授業力及び指導力の向上により、児童生徒の学力向上等を図る。	20,657千円
私たちのふるさと理解推進事業	小・中学生に県内の産業や生活等について正しい知識を身に付けさせることにより、郷土に対する誇りと愛情を育む。	7,685千円

### 戦略2: 豊かな人間性を身に付ける教育の推進

14,197千円

教育庁  
企画政策部

子どもたちが成長過程において豊かな人間性を身に付けることができるよう、「命を大切に作る心」など他を思いやる心や感動する心を育む奉仕体験、自然体験などの充実に取り組みます。

また、地域の一員としての自覚や社会性を身に付ける生活体験、子どもたちの創造力や独創性を育む体験活動などの充実に取り組みます。

事業名	目的	要求額
地域ぐるみのキャリア教育推進事業	学校・地域における起業教育を切り口としたモデル事業の実施により、地域ぐるみのキャリア教育の推進を図る。	8,167千円
アレコレドキドキ体験事業	小学生に芸術作品や文化遺産に触れさせることにより、情操を養い、郷土への愛着や歴史への理解を深める。	6,030千円

### 戦略3: チャレンジする心を育む教育の推進

26,828千円

教育庁  
企画政策部

子どもたちが夢の実現に向かってチャレンジする心を持ち、社会的に自立する力を身に付けることができるよう、教育活動全体を通じた進路指導体制を整備するとともに、自立と生き方を考える体験活動や勤労観・職業観を身に付けて主体的な進路選択に導くための活動に取り組みます。

事業名	目的	要求額
あおり人財の環づくり事業	高校生による地域の隠れた人財を発掘する活動等を通じて、高校生の地域づくりの大切さの理解と働く意欲の醸成を図る。	7,357千円
未来を切り開く「遅い高校生」育成事業	高校生を地域の社会参加活動等に参画させることを通じて、「遅い高校生」を育成する。	19,471千円

戦略4：地域の教育力を高める取組の推進

13,173千円

教育庁

少子・高齢化や核家族化などの中で、家庭や地域における教育力を向上させるため、教育の原点ともいえる家庭教育の充実に向けた取組を推進します。

また、学校と地域を結ぶ人づくりを進めるとともに、子どもと大人がともに活動する機会を充実させながら、地域社会全体で子どもたちを育むことの大切さについて共通理解を図ります。

事業名	目的	要求額
地域と育む子どもイキイキ事業	地域による学校支援の基盤強化を図るとともに、喫緊の課題である特別な配慮を必要とする児童生徒を地域で支援する仕組みづくりに取り組む。	11,176千円
”おやくにたちます！”図書館戦略	「県民に役立つ図書館の基盤整備」という視点に立ち、とりわけ、喫緊の課題である産業、雇用に係るサービスの充実を推進し、図書館機能の向上を図る。	1,997千円

## (2)しごと空間創造プロジェクト

189,664千円

## 戦略1:創業・起業の推進

41,354千円

商工労働部  
企画政策部

地域の課題をビジネスチャンスとしてとらえて事業を展開していくコミュニティビジネスへの参入やベンチャー企業、企業組合の活用などを支援し、産学官連携などを通じて、創業・起業を推進します。

事業名	目的	要求額
下北のちからを見せよう! 「やるべし下北」戦略策定 事業<地域県民局連携事業>	下北地域に立地する機関が有する人的物的資源を地元でも有効に活用するための戦略を策定し、地域の人材の高度化、地域雇用の創出を促進する。	10,000千円
団塊世代生活創造サポート システム構築事業	本県に団塊世代を呼び込む環境を整備することにより、団塊世代の持つ力を産業振興や地域活性化に結びつける。	10,013千円
街まちベンチャーサポート 事業	創業希望者に対する総合的創業支援等により、早期創業の促進と商店街の活性化を図る。	8,771千円
産学官金コーディネート加 速化事業	県内の大学及び企業における研究シーズと企業ニーズのマッチングなどにより、新技術・新商品の実用化・事業化を促進する。	12,570千円

## 戦略2:建設産業などの再生・活性化の推進

87,384千円

商工労働部  
県土整備部  
エネルギー  
総合対策局  
地域県民局

構造変化に直面している建設業の経営改善や新分野進出などの取組を支援していきます。また、地域中小企業の経営革新などの取組を支援していきます。

事業名	目的	要求額
新幹線開業対策観光産業 振興事業	魅力ある店舗づくりや観光ベンチャーの創業を促進し、観光産業の振興を図る。	11,625千円
ものづくり基盤技術育成事 業	大学等との連携により、ものづくり基盤技術産業集積の促進を図る。	4,992千円
ものづくり活性化交流事業 <地域県民局連携事業>	首都圏の高い技術力を有する町工場との意見交換等を通じ、県内中小企業の誘致企業との取引参入や受注拡大を促進する。	1,800千円
対中国アジアビジネス促 進特別対策事業	県内中小企業の中国アジア地域におけるビジネス活動の促進を図る。	14,886千円
極東ロシア(ハバロフスク 地方)ビジネス交流促進事 業	県内中小企業と極東ロシア(ハバロフスク地方)の企業との間における経済相互交流を促進する。	9,808千円
建設廃材エネルギー化 ネットワーク事業	建設廃材をエネルギーとして有効利用する仕組みを構築することにより、県内建設企業の経営安定を図る。	7,994千円
建設産業新分野進出チャ レンジ事業	構造改革が求められている個別建設企業による新分野進出などの実践(チャレンジ)を促進する。	10,000千円
青い森の「橋守(はしもり)」 育成事業	今後拡大が見込まれる「橋梁長寿命化補修」市場に対応する人材の確保により、県内建設企業等の経営安定を図る。	9,300千円

事業名	目的	要求額
港湾利用国際化推進事業	関係機関と連携し、青森港及び八戸港の国際化を推進する。	6,520千円
原子力メンテナンス参画サポート事業	原子力関連施設に係るメンテナンス業務の受注拡大に向けた仕組みづくりを行い、県内企業の新たな分野進出、雇用の創出を図る。	10,459千円

### 戦略3：戦略的企業誘致の推進

18,616千円

商工労働部

地理的特性や企業、大学などに賦存する技術、研究開発機能、人的ネットワークなど本県の様々な地域資源を活用して、FPD関連産業や環境・エネルギー関連産業などの戦略的企業誘致活動を展開していきます。

事業名	目的	要求額
あおり型産業誘致活動強化事業	県の産業振興プロジェクトと連動した企業誘致活動により、「あおり型産業」の集積を図る。	13,644千円
「ものづくり未来塾」開催事業 ＜地域県民局連携事業＞	三八地域でモデル的に製造業者と学生と一緒に実習を行うことにより、製造事業者等の品質・生産管理能力の向上と将来を担う人材の育成を図る。	4,972千円

### 戦略4：若年者のいきいき就業促進

22,945千円

商工労働部  
企画政策部

低迷している若年者の就職率・定着率や多様化する就業意識・就業形態を踏まえ、就職支援機能の強化、若年者の職業意識の醸成、職業訓練の強化、企業における実地訓練を通じた若年人材の育成・活用などに取り組みます。

事業名	目的	要求額
青森県「人口減少社会モデル」構築事業	「青森県人口減少社会モデル」を取りまとめ、人口減少社会における明るい地域づくりを展望する。	4,578千円
ふるさと仕事人育成事業 ～さらばニート・フリーター～	中学・高校生等に対し、仕事や職場の厳しさ、ニート・フリーターの厳しい現実を認識させることにより、若年者の職場定着を図る。	8,367千円
「がんばれ新社会人」定着促進事業	新社会人、経営者に対する働きかけにより、若年者の早期離職の防止を図る。	10,000千円

### 戦略5：中高年失業者の円滑な再就職支援

8,269千円

商工労働部

社会的にも影響が大きい中高年失業者、離職者の円滑な就職を支援するため、求人開拓や企業ニーズの収集、職業訓練の機会・内容の充実や本人の職業能力を顕在化する機会の提供、人材ニーズ情報の提供などを進めていきます。

事業名	目的	要求額
産業人材確保支援事業	県内企業が必要とする即戦力となる産業人材確保の仕組みづくりにより、県内企業の業績向上及び雇用の創出を図る。	8,269千円

戦略6：障害者の就業促進に向けた社会的な環境づくりの  
推進

11,096千円 商工労働部

全般的な雇用情勢が厳しい中で、特に厳しい状況下に置かれている障害者の就業促進を図るため、障害者が働きやすい環境、障害者を雇いやすい環境の整備に取り組みます。

事業名	目的	要求額
障害者ワークトレーニング事業	県の出先機関における障害者の短期研修により、障害者の就業促進及び県民の障害者雇用に対する理解を図る。	4,614千円
障害者在宅就業しごと受注実現事業	在宅障害者就業仲介支援団体の運営の安定化を図り、障害者の在宅就業を促進する。	6,482千円

## (3)「攻めの農林水産業」総合販売戦略プロジェクト

314,307千円

## 戦略2：消費・生産双方の信頼を醸成する情報発信

33,718千円

農林水産部

県産品の安全・安心情報の消費者・需要者への発信やマーケティング情報の生産現場への提供を通じ、相互の信頼関係を醸成し、県産品のイメージアップを図ります。

事業名	目的	要求額
「攻めの農林水産業」グレードアップ推進事業	これまでの「攻めの農林水産業」の取組みの成果検証により、今後の対策の検討を行い、適切な役割分担による農林水産業振興策を展開する。	8,726千円
「決め手は、青森県産。」県産品マーケティング機能強化事業	商品力、競争力が弱い県産品生産・製造業者におけるマーケティングに基づく県産品の開発・育成、販売活動の促進を図る。	24,992千円

## 戦略3：安全・安心・高品質な商品づくり

233,218千円

農林水産部  
健康福祉部  
地域県民局

消費者に信頼される産地を確立するため、県独自の認証システムの構築による「あおりブランド」づくりや新たな加工品の開発など消費者の求める安全・安心で高品質な商品づくりに取り組みます。

事業名	目的	要求額
高品質な県産土産食品支援事業	アンテナショップ、HP、道の駅等で販売されている土産品、その製造施設の衛生指導を行い、県産土産食品の品質向上を図る。	5,756千円
元気あおり柏農発ハイテク農業プロジェクト事業 <庁内ベンチャー制度>	農業高校との連携による新たな栽培技術の検討を通して、農業後継者の育成と周年栽培作物の拡大を図る。	19,575千円
「決め手は、青森県産。」マーチャライジング支援事業	商品開発、消費者評価などにより、売れる商品づくりを促進する。	25,987千円
日本一健康な土づくり農業実践事業	稲わら、畜産有機質資源などを活用した日本一健康な土づくりにより、環境にやさしい農業の普及を進め、ながいもをはじめ高品質な農産物の生産販売の拡大を目指す。	129,324千円
攻めの集落営農パワーアップ支援事業	自主的に経営改善に取り組む集落営農組織の育成により、経営体質の強化を図る。	6,500千円
青森オリジナル花き産地育成事業	本県オリジナル花きの産地育成により、産出額の倍増を図る。	2,452千円
産直野菜工場普及推進モデル事業 <地域県民局連携事業>	中南地域において「光農業」に関する新たなビジネスモデルを確立し、建設業者等の異業種参入の拡大及び地域農業者の自立経営の促進を図る。	10,000千円
元気あおり和牛産地確立推進事業	県の基幹種雄牛「第一花国」の後継牛づくりと肥育技術の向上等により、収益性の高い肉用牛経営を実現する。	8,262千円
ほたてがい適正養殖可能数量制度(TASC)システムづくり事業	陸奥湾ほたての過密養殖の是正により、陸奥湾ほたての安定的かつ恒久的生産を図る。	6,250千円
下北元気なさけづくりプラン事業 <地域県民局連携事業>	下北沿岸のさけ資源の回復により、地場産業の強化を図る。	19,112千円

戦略4：国内外をターゲットにした強力な販売戦略の展開

47,371千円

農林水産部

県産品の販売力を高めるため、商品の発掘、販路の選択、商品情報の蓄積、県内生産者と消費地バイヤーなどとの仲介をするコーディネート機能の充実・強化を図ります。

また、大型量販店やアンテナショップなどでの販売フェアなどにより、消費者に対して県産品の評価向上を図るとともに、物流コスト削減のためのシステムの改善や東南アジア・中国をターゲットにした販売促進などに取り組めます。

事業名	目的	要求額
「青森の正直」展示商談会開催事業	金融機関、事業者、県の連携により、優れた県産品の掘り起こしを図り、首都圏への販路拡大を図る。	17,258千円
「決め手は、青森県産。」販路拡大新展開事業	量販店、スーパー、卸業者との連携により、首都圏等における県産品の消費拡大を図る。	17,514千円
青森りんごワンランクアップ事業	ワンランク上の高級・高品質りんご生産及びりんごを用いた食育の推進を図る。	12,599千円

## (4) あおもりツーリズム創造プロジェクト

215,699千円

## 戦略1:豊かな時間づくりの推進

159,627千円

商工労働部  
企画政策部  
農林水産部  
県土整備部  
地域県民局

訪問者に、本県の自然や食、地域文化・生活文化などをゆっくりと味わってもらい、県内を回遊してもらうために、名川「達者村」など農山漁村におけるグリーン・ツーリズムをはじめとして、本県の特性を生かした旬の食材と豊かな時間を感じることができる滞在型体験観光を推進します。

事業名	目的	要求額
下北学構築事業 <地域県民局連携事業>	下北の地域資源を活かした地域づくり活動の活発化・地域の活性化により、交流人口の拡大を図る。	7,975千円
ツイン空港パワーアップ事業 <未来デザイン県民会議>	青森、三沢というツイン空港体制を最大限アピールし、青森空港におけるダブルトラック体制の復活、三沢空港における東京線の1便復便を目指す。	11,768千円
「情報力観光」IT活用推進事業	多様な旅行ニーズに的確に対応した青森県情報をWebを通じて受発信し、観光振興を図る。	12,262千円
新幹線開業対策推進事業	「新幹線効果活用プロモーション協議会」の検討結果を踏まえた開業対策を進め、新幹線開業効果の効果的な発現を目指す。	38,798千円
広域観光推進体制検討事業 <地域県民局連携事業>	グリーンツーリズムや産業観光を核とし、官民一体となって三八地域における広域観光を推進する。	8,563千円
新幹線開業対策「その先のあおもり」リゾート創出事業	新幹線停車駅から二次交通で結ぶ「その先のあおもり」の魅力を向上させ、滞在型観光を推進する。	9,935千円
WELCOME! AOMORI 外国人観光客誘致推進事業	戦略的な施策の推進により、韓国、台湾、中国(大連市)及びロシア・ハバロフスク地方からの観光客の誘致拡大を図る。	37,585千円
「あおもり旅案内～三八・上十三編」作成事業 <地域県民局連携事業>	観光客のニーズに合わせた観光ガイドデジタルコンテンツの作成を通じ、三八・上十三地域の観光振興を図る。	8,000千円
はやて開業5周年記念誘客促進事業 <地域県民局連携事業>	はやて開業5周年を記念した各種誘客宣伝対策を行うことにより、東北新幹線「はやて」を起点とした県内周遊型観光の促進を図る。	6,000千円
津軽の田舎料理「やさい御膳」創出育成事業 <地域県民局連携事業>	津軽地域で古くから伝承されている津軽の田舎料理を用いて、地産地消の更なる推進及び観光への幅広い波及効果の創出を図る。	3,095千円
感農！来て見て「あおもりツーリズム」推進事業	農村文化の学習や森林体験などの場を地域ぐるみで提供できる仕組みづくりを通して、あおもりツーリズムの全県的な推進を図る。	10,196千円
環境にやさしい農業体験実験事業 <地域県民局連携事業>	資源循環による環境にやさしい観光農業の実践により、グリーン・ツーリズムの推進を図る。	5,450千円



戦略4:特色あるアート資源の活用

56,072千円

商工労働部  
企画政策部  
教育庁

本県が有する特色あるアート・人工系資源(自然環境以外の資源)を活用した観光振興を図るために、ねぶたなど各種の祭りの活用や青森県立美術館を中心とした創造性あふれる芸術の発信、コンベンションの誘致の展開などにより、都市型のツーリズムを推進していきます。

事業名	目的	要求額
三八地域交流人口拡大資源活用検討調査 <地域県民局連携事業>	地域の様々な資源や機能を最大限活用する方策の検討を通じ、三八地域における交流人口の一層の拡大を図る。	4,783千円
県民による舞台芸術高度化事業	県民参加型演劇の制作・上演により、県民による舞台芸術の振興を図る。	18,000千円
演劇による国際連携強化事業	演劇を通じ、韓国との芸術交流を促進する。	15,000千円
アートイン三内丸山遺跡プロジェクト	子どもから大人による野外アート制作により、県立美術館から三内丸山遺跡への誘導と連携を推進する。	2,000千円
世界遺産暫定リスト登載推進事業	「青森県の縄文遺跡群」の世界遺産候補リスト(暫定リスト)登載を目指す。	16,289千円

## (5) あおもり型産業創造育成プロジェクト

142,828千円

### 戦略1：先端技術を活用した産業の育成

13,524千円

商工労働部  
県土整備部  
地域県民局

むつ小川原工業開発地区に、液晶をはじめとするFPD関連産業の集積を図るため、関連する企業立地への支援施策や、研究開発、人材養成などの取組を進めていきます。

また、ものづくりの新たな基盤技術であるナノテクノロジーなどの先端技術を活用した産業の育成に取り組みます。

事業名	目的	要求額
クリスタルバレイ構想加速化事業	地域産学官金融の連携した取組により、今後のクリスタルバレイ構想の実現加速を図る。	5,653千円
「光産業クラスター」形成促進事業 <地域県民局連携事業>	中南地域に集積している光技術関連産業のクラスター化を促進し、新産業の創出や新規雇用の確保を図る。	1,954千円
インフラ経営推進による新産業創造事業	県が保有するインフラの利活用を促進することにより、地域における新たな雇用の創出を推進する。	5,917千円

### 戦略2：環境・エネルギー産業の創出と研究開発拠点の形成

42,723千円

商工労働部  
エネルギー  
総合対策局

今後の有望産業として期待される環境・エネルギー産業の研究開発機能の展開や関連産業の集積を図るため、「環境・エネルギー産業創造特区」の活用や「むつ小川原ポードレスエネルギーフロンティア構想」の推進などにより、水素・燃料電池やマイクログリッドなど先進的エネルギー関連プロジェクトの実証や具体化のための支援、風力発電・天然ガスなど新エネルギーの導入、「あおもりエコタウンプラン」に基づく先進的リサイクル事業の推進に取り組みます。

事業名	目的	要求額
エネルギー産業振興戦略推進事業	関係者への情報発信等により、「青森県エネルギー産業振興戦略」の推進を図る。	5,660千円
地域未利用エネルギー活用推進事業	土中熱、潮流などの未利用のエネルギーの活用により、地域産業の振興を図る。	15,315千円
水素・燃料電池ステップアップ事業	先駆的水素プロジェクト導入調査を踏まえ、「あおもり水素エネルギー戦略」を推進する。	11,097千円
核融合エネルギー推進事業	国際核融合エネルギー研究センターをはじめとする核融合研究開発施設の立地を本県の人財育成と産業振興へ最大限波及させていく。	10,651千円

### 戦略3：県産農林水産資源を活用した付加価値の高い製品開発・事業化の促進

54,617千円

商工労働部  
農林水産部

農林水産県としての本県の高い潜在力を生かした競争力のある新産業を創出するために、豊富な農林水産資源を活用した新食感・新機能を持った食品やサプリメントの開発を支援します。

また、バイオマス資源を活用したエネルギーや新たな製品づくり、農工連携による研究開発や工業技術を活用した新たな農業生産のシステムづくりに取り組みます。

事業名	目的	要求額
津軽塗産地イノベーション推進事業	一般消費者向け市場を有する大手食器メーカーとの連携により、津軽塗市場の拡大を図る。	6,731千円

事業名	目的	要求額
農工ベストミックス構想推進事業	関係者との連携した取組みにより、農工ベストミックス構想を推進する。	31,586千円
林檎酒ルネッサンスinあおもり	産学官一体となって林檎酒産業創出に向けた基盤づくりを進める。	10,500千円
森林バイオマス利用システムモデル事業	間伐材等未利用森林バイオマス資源の利活用とビジネスモデルの構築により、バイオマスエネルギーの普及を促進する。	3,300千円
海藻類新加工中間素材開発事業	本県沿岸に生育する海藻類を原料とした加工用中間素材製造技術の開発により、新たな産業分野の創出を図る。	2,500千円

#### 戦略4：医療・健康福祉関連産業の創出

13,064千円

商工労働部

少子・高齢化の進行や健康志向の高まりを背景に、需要が増大することが見込まれる医療・健康福祉関連産業の育成・創出を図るため、大学の技術シーズや豊かな自然・食材など多様な地域資源を活用して、医療・福祉用具や機能性食品、健康志向食品の開発、温泉などを生かした医療・健康サービスなどの創出に取り組みます。

事業名	目的	要求額
あおもりウェルネスランド構想推進事業	「あおもりウェルネスランド構想」の推進により、新たな産業クラスターの形成を目指す。	13,064千円

#### 戦略5：あおもり型産業創造に対応した人材の育成

18,900千円

商工労働部

産業振興を担う意欲と創造性にあふれた人材の育成を図るため、高度な情報通信技術を活用した新たなビジネス展開や経営手法に対応できる情報サービス産業の人材育成、知的創造サイクルを支える人づくり、先端技術に対応した職業訓練などの環境づくりを進めていきます。

事業名	目的	要求額
中小企業団体連携・元気塾開催費補助	商工三団体の連携した活動により、中小企業の経営革新及び創業・起業を促進し、雇用機会の創出・拡大を図る。	3,500千円
あおもりOSS中核人材育成事業	県内情報系大学生及びIT企業技術者のスキルアップにより、県内情報産業におけるビジネスチャンスの拡大を図る。	9,912千円
組込みソフトウェア産業人材育成事業	自動車、携帯電話、情報家電、産業機器などの「組込みソフトウェア」技術者の育成により、首都圏等からの受注拡大を促進する。	5,488千円

(6)健康といのちの育み推進プロジェクト

178,666千円

戦略1:参加し、実践する健康づくりの推進

29,485千円

健康福祉部  
農林水産部  
地域県民局

県民の健康レベルを向上させていくために、健康づくりへの参加機会の拡充、健康づくりのための環境整備の推進に取り組みます。

事業名	目的	要求額
健康元気・光産業創造地域形成推進事業 <地域県民局連携事業>	中南地域において、弘前大学医学部の知的・人的資源を最大限活用し、健康づくりプログラムを開発し、地域住民の健康増進を図る。	1,000千円
いきいき健康サポート事業	今後の高齢社会を見据え、高齢者のいきがいと健康づくりが実践できる仕組みの構築を図る。	3,000千円
自殺対策フォローアップ事業	関係者の一層の連携により、自殺予防及び遺族ケア体制の構築を図る。	8,357千円
あおり食育大作戦 <庁内ベンチャー制度>	地産地消、健全な食生活、食中毒防止等の食の安全・安心など、食に対する理解促進により、健康で文化的な生活を目指す。	8,952千円
いただきます！あおり食育推進モデル事業 <未来デザイン県民会議>	家庭を取り巻く様々な関係者の連携により、家庭の食育を補完し、食育を通して、健康な子どもと元気であたたかい食卓づくりを図る。	8,176千円

戦略2:健康を支える地域医療の再構築と連携

132,353千円

健康福祉部  
県土整備部

県民の命を支える医療水準の向上のために、地域医療の担い手である医師の県内定着及び医師の採用・配置に効果的に取り組む仕組みづくりなどにより医師の確保に取り組みます。  
また、県立病院改革の推進や自治体病院の機能再編成の推進に取り組みます。

事業名	目的	要求額
糖尿病予防対策強化事業	糖尿病予備群への予防対策や患者の重篤化対策を行うことにより、地域医療の水準の向上とともに、県民の健康レベルの向上を目指す。	14,507千円
医師・看護師定着効果向上対策事業	「医師確保のためのグランドデザイン」に基く、本県の医師不足の改善及び看護師の定着促進を図る。	107,846千円
下北半島縦貫道路を活用した救命救急医療の高度化支援事業	下北半島縦貫道路を活用し、救急搬送時間の短縮を図ることにより、救命率の向上を図る。	10,000千円

戦略3:住民本位の保健・医療・福祉包括ケアの提供

健康福祉部

住民が健やかにいきいきと生活していく上で効果的な保健・医療・福祉包括ケアシステムを構築するために、住民満足度を高める包括ケア管理運営手法の提供、医療との連携による広域的ネットワークシステムの構築に取り組みます。

事業名	目的	要求額
糖尿病予防対策強化事業 (再掲P12)	糖尿病予備群への予防対策や患者の重篤化対策を行うことにより、地域医療の水準の向上とともに、県民の健康レベルの向上を目指す。	14,507千円

再掲事業の要求額は合計額に合算していません。

戦略4:子どもの命を大切にする環境づくりの推進

16,828千円

健康福祉部  
環境生活部

「命を大切にする心を育む県民運動」をはじめとした、命を大切にする環境づくりを推進します。

また、虐待を受けた子どもたちへのケア体制の確立など児童虐待防止対策の充実を図るとともに、思春期世代に対して、生命の尊さや子育ての意義について、理解の促進を図ります。さらに、これまで法的整備がなされていなかったことにより対応が遅れていた自閉症・発達障害児対策に取り組みます。

事業名	目的	要求額
あおり子育て応援わくわく店事業	少子化対策の取組みとして、地域・社会全体で子育てを支え合う環境づくりの構築を進める。	4,630千円
青い森のほほえみプロデュース事業 <庁内ベンチャー制度>	「ほほえみ」と「笑い」で、子育て中の保護者に精神的にゆとりを生み出し、児童虐待の発生予防等を図る。	7,106千円
命を大切にする心を育む地域定着支援事業	地域レベルの県民運動の展開により、命を大切にする心の醸成を図る。	5,092千円

(7) あおもり循環型社会創造プロジェクト

26,802千円

戦略2: 青い森資源によるリサイクル基盤の整備

15,454千円

環境生活部

本県産業から副次的に排出されるりんごの絞りかす、ホタテ貝殻、間伐材などを地域資源として活用するため、それらをリサイクルするための技術の開発やリサイクル製品の利用促進のための仕組みづくりを推進します。

事業名	目的	要求額
リサイクル製品普及モデル事業	認定リサイクル製品の品質・安全性を県民・事業者にPRし、リサイクル製品の普及を図る。	15,454千円

戦略4: 循環型社会づくりに向けた県民との協働

11,348千円

環境生活部  
県土整備部

循環型社会を実現していくため、ごみの排出抑制、廃棄物対策や環境保全活動などの取組について、県民・企業・団体・行政の連携・協力を推進します。

事業名	目的	要求額
循環型社会推進地域連携ネットワーク構築事業	生ごみ及び古紙等の収集運搬とリサイクルに係るネットワークの構築により、事業系一般廃棄物の減量化及びリサイクルの推進を図る。	6,395千円
エコエアポート環境にやさしい空港事業	空港及び空港周辺の環境負荷のさらなる軽減を図り、環境にやさしい循環型空港であるエコ・エアポートを目指す。	4,953千円

## (8)美しいふるさと水循環推進プロジェクト

39,908千円

### 戦略1:山・川・海の水循環のビジョンづくり

15,000千円

県土整備部  
農林水産部

山・川・海を一体的にとらえた健全な水循環を図るため、流域圏別に総合的なビジョンづくりを進めます。  
また、安全・安心な農林水産物生産の基礎となる水資源の再生・保全を総合的・計画的に推進するためのランドデザインの策定などの取組を進めていきます。  
さらに、生活に関連した水利用については、上・下水道や河川などの水循環の総合解析を行い、全体的な水循環系とも調和させながら、水資源の計画的な利活用、水質保全施策を推進します。

事業名	目的	要求額
あおもり環境公共推進事業	環境とそれを支える農林水産業を一体としてとらえる公共投資を環境公共として推進し、新しい公共事業、社会資本整備のかたちを構築する。	15,000千円

### 戦略2:きれいな水資源を守り育てる緑豊かな森づくり

1,908千円

県土整備部  
農林水産部

良質な水の供給はもとより、山地災害防止などの森林の持つ公益的機能を維持増進するため、人工林の下刈り、枝打ち、間伐などの適切な保育を実施するとともに、複層林施業の導入による健全で多様な森づくりや、林業者はもとより、漁業者やボランティアなど県民の参加による森づくりを推進します。  
また、水源かん養保安林や土砂流出防備保安林などの機能向上に向けた適切な治山対策も進めていきます。

事業名	目的	要求額
森林環境教育連携強化事業	地域で主体的に森林環境教育に取り組める体制づくりにより、社会全体で森林を支えるという県民意識を醸成する。	1,908千円

### 戦略4:豊かな水産資源を生み育てる豊饒の海づくり

11,000千円

県土整備部  
農林水産部

流域の環境保全機能を高めつつ、水産資源の維持増大を図るため、海域特性に合った海藻の増養殖、漁場環境を維持保全するために行う漁業者による植樹活動の推進に取り組みます。  
また、集魚・増殖効果のより高い魚礁漁場づくりに取り組みます。

事業名	目的	要求額
日本海の藻場礁開発支援事業	企業の参画と負担による藻場造成効果及び管理機能が高い藻場造成用の礁体の開発を進め、水産資源の造成を図る。	11,000千円

### 戦略5:地域住民との協働による山・川・海の水環境づくり

12,000千円

県土整備部

本県の貴重な自然資源である十和田湖・陸奥湾などの水環境保全のための取組を、県民、NPOなどの団体と協働で推進します。  
地域住民などと協働で環境保全活動を行うことにより、環境意識を高め、パートナーシップの下で、健全な水循環系の構築に寄与できる体制づくりに取り組みます。

事業名	目的	要求額
十和田湖・奥入瀬川水利用検証事業	十和田湖・奥入瀬川における水環境と調和のとれた水利用を図る。	12,000千円

## (9)地域安全・防災推進プロジェクト

81,740千円

### 戦略1: 犯罪の発生しにくい環境づくりの推進

35,706千円

警察本部  
環境生活部  
教育庁

県民の自主防犯行動の促進を図るとともに、犯罪の発生しにくい環境を構築するため、犯罪の発生状況や個別の防犯対策に関する情報を各種広報媒体を活用し提供します。

また、道路、公園などでの犯罪の発生しにくい環境設計、悪質生活経済事犯などに対する消費者啓発活動や被害者対策の充実などを推進します。

事業名	目的	要求額
安全・安心まちづくり人材育成事業	ひとづくり、地域づくり、ネットワークづくりにより、「犯罪のない安全・安心なまちづくり」の推進を図る。	5,148千円
安心生活見守りネットワーク事業	消費生活相談窓口と介護福祉関係者等の連携により、高齢者への声かけや目配りをする活動を促進し、消費者被害の未然防止を図る。	6,125千円
「青い森安全・安心ブルーアップ作戦」事業	心理的に人を冷静にさせる効果があるとされる青色を防犯カラーとして県民に定着させるなどにより、防犯意識の醸成を図る。	10,910千円
心のこもった被害者支援事業	犯罪被害者の実態等について理解を深めてもらうことにより、県民の防犯意識の向上を図る。	4,998千円
子ども安全スキルアップ事業	学校・家庭・地域社会との連携・協力による取組みを強化し、子どもの安全対策を図る。	8,525千円

### 戦略2: 少年犯罪などの抑止対策の推進

7,777千円

警察本部

本県の刑法犯罪の約4割を占める少年犯罪を抑止するために、再犯非行を防止するための対応や非行前兆行動対策、少年非行防止活動支援の強化に取り組みます。

また、有害環境から少年を守るために、有害コンテンツ対策、少年相談対策、福祉犯対策を進めていきます。

事業名	目的	要求額
非行防止地域セーフティネット事業	地域、学校、警察等の連携による子どもの非行防止体制の構築を推進し、少年の健全育成と被害防止を図る。	7,777千円

### 戦略3: 交通事故の発生実態に即した交通事故防止対策

9,131千円

警察本部

依然として高い水準にある交通事故の発生件数や全死者の半数近くを占める高齢者による交通事故を減らすため、交通事故分析による総合的な交通事故防止対策の検討や県民総ぐるみによる高齢者を重点とした交通事故防止運動を推進します。

事業名	目的	要求額
交通マナーグレードアップ事業	飲酒運転の撲滅と、本県の将来を担う子どもを交通事故から守るための運動を展開し、交通事故の減少を図る。	9,131千円



戦略4：防災・減災のための情報共有の推進

29,126千円

警察本部  
環境生活部  
農林水産部  
県土整備部  
地域県民局

災害を未然に防止し、また、災害が生じたとしてもその被害を最小化(減災)するため、浸水想定区域図の作成、土砂災害危険箇所の公表などに取り組みます。

また、非常時の体制整備として、土砂災害警戒情報の提供、高齢者などの災害弱者対策などに取り組みます。

事業名	目的	要求額
ツキノワグマ被害防止緊急対策事業 <地域県民局連携事業>	適切な保護・防除対策の検討により、ツキノワグマによる人的・物的被害の防止を図る。	13,886千円
サル・クマ農作物被害緊急対策事業 <地域県民局連携事業>	地域(集落)ぐるみの被害防止体制を構築することなどにより、ニホンザル及びツキノワグマによる農作物被害の防止を図る。	8,800千円
「防災公共」地域水分散手法開発事業	雨水を周辺の堰・水路に迅速に誘導する手法を検討し、局所的集中豪雨対策の推進に努める。	6,440千円

## (10) ユビキタスあおもり推進プロジェクト

178,759千円

## 戦略1:生活向上化ユビキタス戦略

84,835千円

企画政策部  
県土整備部  
警察本部  
地域県民局

新たな情報通信技術を活用することにより、県民の様々な生活局面をより豊かで快適なものにするよう努めます。

具体的な取組事例としては、それぞれの状況に応じて移動経路、交通手段、目的地などの情報を必要な形でリアルタイムに提供する自律的な移動支援策の導入可能性の検討、災害関連情報・生活関連情報などがいつでもどこでも誰でも入手し利用できるような情報提供の仕組みづくりの検討などが想定されます。

事業名	目的	要求額
中南地域特性・魅力情報発信強化事業 <地域県民局連携事業>	中南地域の優れた特性・魅力を活かした大都市圏等への情報発信等により、中南地域の活性化を図る。	3,601千円
行政情報地上デジタル展開事業	地上デジタル放送の活用により、道路・河川等の行政情報提供システムの構築とともに、他の各種行政情報への展開を検討し、県民サービスの向上を図る。	17,622千円
救急車退出路活用救命搬送高度化事業	青森自動車道救急車退出路から県立中央病院までの救急搬送の円滑化により、救命率の向上を図る。	63,612千円

## 戦略2:産業活性化ユビキタス戦略

26,715千円

企画政策部  
商工労働部

新たな情報通信技術を活用することにより、地域産業の活性化や雇用の創出を図ります。

具体的な取組事例としては、電子タグなどを活用した安全・安心な農林水産物の供給の仕組みづくりなどが想定されます。また、ユビキタスネットワーク社会の推進に当たっては、関連するシステム開発などに県内産業の積極的関与を促進します。

事業名	目的	要求額
ユビキタス美術館推進事業	美術館情報の提供体制の充実等により、観覧サービスの向上を図る。	16,959千円
新幹線開業対策ユビキタス観光推進事業	民間との協働により、観光情報の利便性の向上を図る。	9,756千円

## 戦略3:行政電子化ユビキタス戦略

35,267千円

企画政策部

いつでもどこでも誰でもが、行政の情報化のメリットを享受できるような仕組みづくりを進めます。このため、県及び市町村の行政手続のオンライン化の検討、電子入札・電子調達の導入などを推進するとともに、情報通信技術を活用して県の内部管理業務の集中化・効率化を進めます。

事業名	目的	要求額
いつでもどこでも広報推進事業	ICTの活用により、県政に関する情報を発信し、県民と行政が情報を共有できる環境の構築を図る。	35,267千円

戦略4：ユビキタスあおもり環境づくり戦略

31,942千円 企画政策部

戦略1から戦略3までを推進するために、調査・検討、普及・啓発活動、新たな情報通信技術についての県民の利活用能力の向上、情報通信の利用に係る格差の解消に取り組みます。

事業名	目的	要求額
ユビキタス技術利活用促進事業	県内民間企業や地域等において、ユビキタス技術を活用した具体的な取組みを促進するための環境づくりを推進する。	25,803千円
地域情報通信基盤格差是正事業	事業者、市町村と連携し、ブロードバンド未提供地域の解消を図る。	6,139千円